



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月14日

上場取引所 東

上場会社名 ITbook 株式会社

コード番号 3742 URL <http://www.itbook.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 兼 CEO (氏名) 恩田 饒

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 山口 成一

TEL 03-6435-8711

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	310	45.8	△59	—	△60	—	△68	—
26年3月期第1四半期	212	132.2	△116	—	△113	—	△115	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △68百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △115百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△4.32	—
26年3月期第1四半期	△7.28	—

(注) 当社は、平成25年10月1日付けで普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	825	—	271	—	32.9	—
26年3月期	1,043	—	340	—	32.6	—

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 271百万円 26年3月期 340百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	870	50.4	△89	—	△90	—	△108	—	△6.80
通期	2,201	30.1	113	846.0	109	413.8	83	856.5	5.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	15,902,600 株	26年3月期	15,902,600 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	38 株	26年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	15,902,568 株	26年3月期1Q	15,820,150 株

(注) 当社は、平成25年10月1日付けで普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引上げ前の駆け込み需要の反動は見られるものの、経済・金融政策の効果等により企業収益や雇用環境の改善など緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループが事業領域とする情報システム業界におきましては、企業収益の改善に伴う老朽システム更新など、IT投資が上向きつつありますが、顧客企業等のITコスト削減姿勢は継続しており、依然として厳しい環境にあります。しかしながら、当業界はクラウドコンピューティングや社会保障・税番号制度（以下、「番号制度」という。）に象徴されるような追い風も吹いています。当社グループは、番号制度への対応等を中心に大きく動き始めております。

このような環境のもと、当社グループは、成長力の高い企業集団を目指し、優秀な人材確保を積極的に進め、クラウド、番号制度等を中心にコンサルティングメニューの拡大、質的向上、受注拡大に注力してまいりました。

この結果、当社の中央官庁・地方公共団体向け売上高が、9月と、特に年度末の3月に集中する傾向にあります。当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高3億10百万円（前年同期比45.8%増）、営業損失59百万円（前年同期1億16百万円の営業損失）、経常損失60百万円（前年同期1億13百万円の経常損失）、四半期純損失68百万円（前年同期1億15百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<コンサルティング事業>

コンサルティング事業におきましては、地方公共団体向けの番号制度に関する業務が拡大しており、当社もその受注拡大に努めた結果、地方公共団体からの受注数では、わが国で一番多く獲得していると言われております。さらに、コンサルティング・サービスの質的向上を目指し、優秀な人材の確保に努め、中央官庁、地方公共団体、独立行政法人等の公共機関や民間企業に対して積極的に営業活動を展開してまいりました。

この結果、売上高は、59百万円（前年同期比43.7%増）、セグメント損失は、72百万円（前年同期97百万円のセグメント損失）となりました。なお、受注に関しましては計画通りに推移しております。

<システム開発事業>

システム開発事業におきましては、Windows XPのサポート終了によるハードウェアの切換え需要やフロント・アプリケーションズ株式会社の業績が寄与し、前年同期に比べ増収増益となりました。また、民間企業向けに、「コンサルティング力」、「システム開発力」、「デザイン力」をシームレスに統合した新しい価値を提供する新ブランド<ITbook Blue Line>を立ち上げ、事業領域拡大に努めてまいりました。

この結果、売上高は、2億50百万円（前年同期比46.3%増）、セグメント利益は、26百万円（前年同期11百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は5億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3百万円減少しました。これは主に現金及び預金が1億82百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が4億38百万円減少したことによるものであります。固定資産は2億76百万円となり、前会計年度末に比べ15百万円減少しました。これは主にのれんが14百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は8億25百万円となり前連結会計年度末に比べ2億18百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は4億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億42百万円減少しました。これは主に、短期借入金が97百万円、買掛金が45百万円減少したことによるものであります。固定負債は1億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少しました。これは長期借入金が7百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債は5億53百万円となり前連結会計年度末に比べ1億49百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円減少しました。これは利益剰余金が68百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は32.9%（前連結会計年度末は32.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点において平成26年5月15日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	121,939	304,428
受取手形及び売掛金	603,909	165,266
商品	6,894	20,656
仕掛品	5,786	45,845
貯蔵品	159	317
その他	13,277	12,235
貸倒引当金	△329	△223
流動資産合計	751,637	548,526
固定資産		
有形固定資産	16,541	15,846
無形固定資産		
のれん	193,680	178,829
その他	11,855	11,243
無形固定資産合計	205,536	190,072
投資その他の資産	70,248	70,713
固定資産合計	292,326	276,631
資産合計	1,043,964	825,158
負債の部		
流動負債		
買掛金	113,296	67,327
短期借入金	279,500	182,000
1年内返済予定の長期借入金	29,280	29,280
未払法人税等	15,827	9,073
賞与引当金	22,200	13,109
役員賞与引当金	1,800	1,150
その他	110,149	127,451
流動負債合計	572,054	429,391
固定負債		
長期借入金	94,340	87,020
その他	36,957	36,957
固定負債合計	131,297	123,977
負債合計	703,351	553,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	883,708	883,708
資本剰余金	153,638	153,638
利益剰余金	△696,859	△765,635
自己株式	-	△15
株主資本合計	340,486	271,695
少数株主持分	125	94
純資産合計	340,612	271,789
負債純資産合計	1,043,964	825,158

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	212,981	310,584
売上原価	165,594	200,604
売上総利益	47,386	109,979
販売費及び一般管理費	164,090	169,315
営業損失(△)	△116,703	△59,335
営業外収益		
受取利息	10	1
受取出向料	3,500	-
助成金収入	8	72
業務受託手数料	-	270
消費税差額金	-	147
その他	137	16
営業外収益合計	3,655	507
営業外費用		
支払利息	853	1,277
その他	16	345
営業外費用合計	869	1,623
経常損失(△)	△113,918	△60,451
税金等調整前四半期純損失(△)	△113,918	△60,451
法人税、住民税及び事業税	1,338	8,356
法人税等合計	1,338	8,356
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△115,256	△68,808
少数株主損失(△)	△48	△31
四半期純損失(△)	△115,208	△68,776

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△115,256	△68,808
四半期包括利益	△115,256	△68,808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△115,208	△68,776
少数株主に係る四半期包括利益	△48	△31

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンサルティング 事業	システム開発 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	41,634	171,346	212,981	212,981	—	212,981
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	180	180	180	△180	—
計	41,634	171,526	213,161	213,161	△180	212,981
セグメント損失(△)	△97,174	△11,056	△108,230	△108,230	△8,473	△116,703

(注) 1 セグメント損失(△)の調整額△8,473千円には、のれんの償却額△14,323千円、セグメント間取引消去5,850千円が含まれております。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンサルティング 事業	システム開発 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	59,837	250,747	310,584	310,584	—	310,584
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,170	1,170	1,170	△1,170	—
計	59,837	251,917	311,754	311,754	△1,170	310,584
セグメント利益又は損 失(△)	△72,149	26,165	△45,984	△45,984	△13,351	△59,335

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△13,351千円には、のれんの償却額△14,851千円、セグメント間取引消去1,500千円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。